

整理番号

平成 年 月 日

**平成22年度 ノーステック財団「研究開発助成事業」  
重点研究・モデル化研究補助金 申込書**

標記の事業を実施するにあたり（様式1-3）の研究機関等の協力が得られることが確認できたので、本書のとおり研究課題を提案いたします。

**1. 申込者**

申込者 ( 企業・ 団体 )	(フリガナ)		
	企業名・団体名	※ 道内の企業・団体に限ります。	
	(フリガナ)		
	代表者 職・氏名	※ 必ず押印してください。 (代表者印)	
	本社・本部所在地	〒 ー	
		TEL:	FAX:
	(フリガナ)		
申込書作成者 担当者 職・氏名	※ 申込書の記述に関し説明のできる方を記名してください。		
(フリガナ)			
経 理 担当者 職・氏名			

＜申込者（企業・団体）の主な研究開発実績・蓄積＞

※ 主な自社の開発実績や共同研究実績（協力教官の氏名・研究内容）などを箇条書きにより記載してください。

( 様式 1-2 の 1 )

## 2. 申込者（企業・団体）の従事研究員名簿

(フリガナ)		所属部署	
研究代表者 氏 名	※本事業の研究責任者  E-mail :	／役 職	
		TEL	
		FAX	
研究 歴 (主な職歴 と従事して きた研究内 容 )	※最終学歴から順次箇条書きしてください。		
(フリガナ)		所属部署	
氏 名	E-mail :	／役 職	
		TEL	
		FAX	
研究 歴 (主な職歴 と従事して きた研究内 容 )			
(フリガナ)		所属部署	
氏 名	E-mail :	／役 職	
		TEL	
		FAX	
研究 歴 (主な職歴 と従事して きた研究内 容 )			

( 様式 1-2 の 2 )

2. 申込者（企業・団体）の従事研究員名簿

※書き切れない場合は別葉としてください。

(フリガナ)		所属部署	
氏 名	E-mail :	役 職	
		TEL	
		FAX	
研究歴 (主な職歴 と従事して きた研究内 容 )			
(フリガナ)		所属部署	
氏 名	E-mail :	役 職	
		TEL	
		FAX	
研究歴 (主な職歴 と従事して きた研究内 容 )			
(フリガナ)		所属部署	
氏 名	E-mail :	役 職	
		TEL	
		FAX	
研究歴 (主な職歴 と従事して きた研究内 容 )			

※臨時に雇い入れる研究補助員は記載不要です。

( 様式 1-3 )

3. 研究協力機関（研究員）名簿

研 究 協 力 機 関 等	(フリガナ)					
	機 関 名		※道内の研究機関等に限ります。			
	(フリガナ)					
	所 属 長		押印不要			
	所 在 地		〒 ー			
			TEL :	FAX :		
	活 用 す る 研 究 成 果 技 術 シ ー ズ を 有 す る 研 究 者	(フリガナ)				
		代 表 研究協力者 職・氏名		※本研究の研究シーズを有している道内の研究者に限ります。 ※必ず押印してください。		
		E-mail		印		
		連 絡 先		〒 ー		
				TEL :	FAX :	
		主たる研究・ 技術開発分野				
		主たる研究・ 開発キーワード				
		(フリガナ)				
		研究協力者 職・氏名		印		
		E-mail :				
		主たる研究・ 技術開発分野				
		主たる研究・ 開発キーワード				
(フリガナ)						
研究協力者 職・氏名		印				
E-mail :						
主たる研究・ 技術開発分野						
主たる研究・ 開発キーワード						
(フリガナ)						
研究協力者 職・氏名		印				
E-mail :						
主たる研究・ 技術開発分野						
主たる研究・ 開発キーワード						

( 様式 1-4 )

外部協力者名簿 (道外の研究者、または、本研究開発に伴う指導・助言等の役割を担う方を記載)

外 部	(フリガナ)			年 齢	歳
	職/氏名	印			
		E-mail :			
	所属機関名				
	所属住所等	〒			
		TEL		FAX	
		主たる研究・技術開発分野			
協 力 者	研究・技術開発キーワード				
	(フリガナ)			年 齢	歳
	職/氏名	印			
		E-mail :			
	所属機関名				
	所属住所等	〒			
		TEL		FAX	
	主たる研究・技術開発分野				
	研究・技術開発キーワード				
者	(フリガナ)			年 齢	歳
	職/氏名	印			
		E-mail :			
	所属機関名				
	所属住所等	〒			
		TEL		FAX	
		主たる研究・技術開発分野			
	研究・技術開発キーワード				

※研究に参画する方々の上記名簿(様式1-2~4)については必要に応じ別業としてください。

( 様式 2-1 )

応募区分

事業名	補助金名	研究分野
イノベーション創出研究開発事業	重点研究・モデル化研究補助金	

提案事業の概要 (必要に応じ参考資料を添付してください。)

開発テーマ (研究キーワード)	※ 30字程度で表現してください。(サブタイトルをつける場合はそれを含めて) ※ <u>研究キーワードを括弧書きしてください。(審査を行うために応募テーマを分野分類するときの参考とします。)</u>
<p>&lt;事業の概要&gt;</p> <p>※400字以内 ※開発テーマの内容をコンパクトに取りまとめて記載してください。</p>	
<p>&lt;事業を実施する背景と目的&gt;</p> <p>※1,000字以内 ※研究開発を計画するに至った背景及び目的を、その必要性、具体的なニーズ、解決すべき課題などを交え記載してください。</p>	

( 様式 2-2 )

**提案事業の詳細 (1)**

(必要に応じ参考資料を添付してください。)

<本事業提案の基になった研究成果 (知的財産等) の内容>

※1,000字以内

※ベースとなった論文、特許などを添付し、コンセプトの基になった研究成果をわかりやすく記載してください (競争的研究資金を利用した場合はその制度名や実施年度が分かるように、また研究成果が得られた機関や知的財産の保有機関等がわかるように記載してください)。

<本事業で取り組む研究開発成果の目標>

※ 字数制限なし

※ 当該研究開発終了時の成果目標を、実用化をゴールとした場合の位置づけ、目標設定の根拠などにも触れ、具体的に記載してください。

( 様式 2-3 )

**提案事業の詳細 (2)**

(必要に応じ参考資料を添付してください。)

<研究開発の内容及び方法>

※字数制限なし

※目標達成に向け、基となる研究成果に加える研究開発内容を、独創性、革新性などにも触れて記載してください。

※従来技術や考え方と対比するなどして、わかりやすくポイントを記載してください。

<研究開発項目及び実施方法>

※字数制限なし

※実施の流れ図などを用いて、開発項目と実施するための技術的手法・方法をわかりやすく記載してください。

※具体的な研究開発項目と研究開発に参画する研究員全員の役割分担が分かるように記載してください。

( 様式 2-4 )

**提案事業の詳細 (3)**

(必要に応じ参考資料を添付してください。)

実施後の<事業化展開の構想>

※字数制限なし。

※本事業における研究開発成果を基に、次の事業展開としてどのようなことを目指しているか (製品化、他企業などへの技術移転や事業化のための共同研究など)、実用化の見通し (実用化のスケジュールなど) にも触れて記載してください。

※また、具体的な市場ニーズにも触れて、実用化する製品・サービス等について、明確に記載してください。

<期待される産業創出効果>

※字数制限なし。

※現在の市場規模と、事業化が成功した場合の市場創出効果について触れ、開発製品やサービスが生み出す産業や新規需要の具体的内容を記載してください。またその際、提案者の市場シェアの拡大に貢献するのか、新たな市場を創出するのかに触れて記載してください (可能な限り定量的に表現してください)。

( 様式 3 )

## 実施計画書 (平成22年度)

開発項目	担当機関	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	(成果目標)								
	(成果目標)								
	(成果目標)								
	(成果目標)								

※矢印 ( → ) で記して、その上に内容を記載してください。

※2年度での研究計画を想定している場合 (23年度継続的に申請予定の場合)、欄を増やすか、別業として23年度計画を記載してください (この場合も事業年度は単年度毎となりますので、23年度も別途研究計画を申請していただき、継続評価の必要があります)。

(様式 4)

# 経費積算書

(単位：千円)

経費区分		総事業経費			積算内訳 (単価・数量・使用目的等)
		(A+B)	ノーステック財団 補助金 (A)	自己資金 (B)	
機械装置費	機器装置等 購入・製作費	【注意事項】 ・パーソナルコンピューター、プリンター、コンピューター周辺機器などの汎用物品は原則補助対象外			【記入例】 小計4,200,000円 〇〇攪拌機 : 400,000円 × 1式 △△検出器 : 600,000円 × 1式 ▼▼分析機器 3,200,000円 × 1式
	機器リース料				
人件費	研究員人件費	・人件費総額は補助事業対象事業費の40%以内 ・通勤交通費は対象外 ・労働時間は1,800時間が上限 ・時間単価は2,000円が上限			小計 2,000,000円 1000時間(1日時間×)×2000円/時間 使用目的: 〇〇分析、◇◇データ解析の実験補助
	研究補助員 賃金				小計 1,000,000円 1000時間(1日5時間×)×1000円/時間 使用目的: 〇〇分析、◇◇データ解析の実験補助
調査研究諸費	原材料 消耗品 購入費				小計4,000,000円 ▲▲実験用試薬 2,500円 × 40個 〇〇複合体の原材料 5,000円 × 30袋 ◇◇培養用培地 15,000円 × 10個 プラスチック・ガラス器具類 50,000円 × 1式 ..... .....
	旅費	・原則、貴社の旅費規程によるが1人1日あたり宿泊費15,600円、日当3,100円が上限			小計800,000円 外部協力者招聘のため(東京-札幌) : ¥80,000 × 2人回 = ¥160,000 関連技術調査のため(東京-札幌) : ¥80,000 × 8人回 = ¥640,000 使用目的: ▲▲研究会等出席による情報収集
	その他経費	・施設改造費、交際費、会議費、飲食費、茶菓子、土産代等の一般管理費的な支出は一切対象外			小計2,000,000円 △△輸送費(クール便) 1,000円 × 5回 ◇◇分析試験一式 計800,000円 書籍: 〇〇解析関連専門書 5,000円 × 3冊 ◆◆に関する専門家謝金 30,000円 ..... .....
合計					

※経費積算書には、補助事業に要する経費のうちで、補助対象となる経費(消費税仕入控除税額を差し引いた金額)を記入してください。  
(補助事業に要する経費 - 消費税等仕入控除税額 = 補助対象となる経費)

( 様式 5 )

### 類似の支援制度等への申請又は実施に係る状況調書

事業名称	例：地域イノベーション創出研究開発事業（一般枠）
事業主体 (関係省庁等)	例：北海道経済産業局（経済産業省）
プロジェクト名	
総括研究機関	
研究開発等 実施機関	※実施機関を全て記載
提案（実施）額	千円
実施期間	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日
研究開発内容	
その他	※ 他の制度（省庁・自治体・独立行政法人等）による研究開発事業において、実施済み又は実施中若しくは申請中及び申請予定とされているもののうち、本提案内容と類似した研究開発内容（同一研究実施機関の関与又は同一の技術シーズを用いるなど）と思われるもの又はそのおそれがあるものについては、当該案件毎に双方の研究内容等について、それぞれの類似点及び相違点について本様式により、簡潔に記載してください。